

2010年11月11日

経済産業省 2010 年度「ITとサービスの融合による新市場創出促進事業（地理・空間情報基盤活用サービス実証事業）」

街なかソーシャル・エンタテインメント『pin@clip ピナクリ』

渋谷の街に掲出する位置情報付き AR マーカを活用した新しいジオサービスの実証実験を 11 月 12 日から開始

東京急行電鉄株式会社
株式会社関心空間
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所
株式会社東急エージェンシー

当社は、株式会社関心空間、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所、株式会社東急エージェンシーと共同で、昨年度開発した iPhone アプリケーション『pin@clip ピナクリ』（※1）の新しいサービスの実証実験を、2010 年 11 月 12 日から渋谷駅周辺（※2）において開始します。

本実証実験は、経済産業省2010年度「ITとサービスの融合による新市場創出促進事業（地理・空間情報基盤活用サービス実証事業）」の一環として採択され、2011 年 3 月末日まで実施します。

『pin@clip ピナクリ』は、渋谷で過ごす人たち（来街者、事業者）が、お気に入り情報を街なかで楽しみながらシェアすることで新しい発見を促して、iPhone アプリケーションを通して提供されるジオサービスです。

『pin@clip ピナクリ』の新しいサービスでは、街なかの商店や駅なかに貼り出された位置情報付き AR マーカ（※3）（※4）を『pin@clip ピナクリ』を通して読み込むことで、現実世界の上に重ねて表示されるお得情報や案内情報を入手できたり、AR マーカを活用した位置情報連動型ソーシャル・ゲーム（※5）で遊ぶことができます。利用者に新しい発見や楽しみを提供しながら、街を活性化することを目指しており、今後様々なエリアへの展開も検討していきます。

『pin@clip ピナクリ』の詳細は別紙のとおりです。

以 上

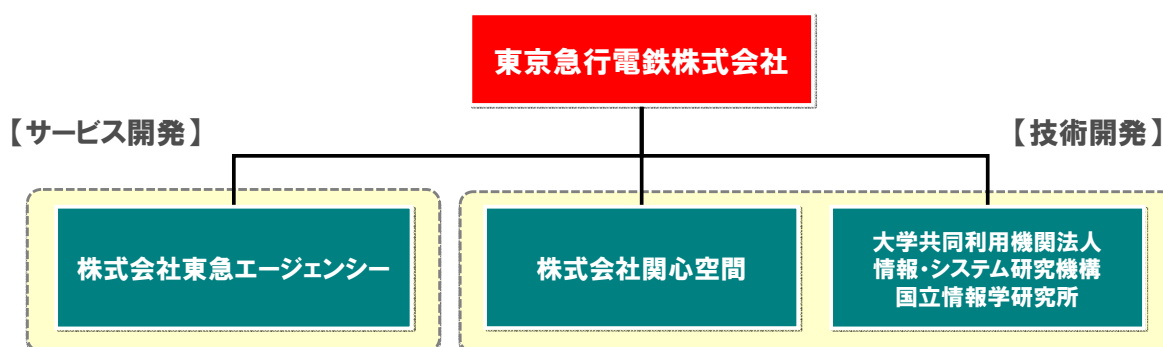
<参考>本日、この資料は国土交通記者会、経済産業記者会、東商記者クラブにお届けしています。

■この件に関するお問い合わせ先

東京急行電鉄株式会社 社長室 広報部	矢澤・清澤・長谷	電話：03-3477-6086
pin@clip PR 事務局(株式会社アンティル内)	樋口・武田	電話：03-5572-6064

【別紙】

■ プロジェクト推進体制図



『pin@clip ピナクリ』は、株式会社関心空間によるエリアと Twitter を統合したサービス「ランブリン」をベースに AR（※3）機能やゲームを追加開発、さらに大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所が利用者の行動解析と推奨システムの開発を担当しています。株式会社東急エージェンシーは、サービスの企画・開発・運営サポートを担当しています。

（※1）iPhone アプリケーション『pin@clip ピナクリ』について

iPhone アプリケーション『pin@clip ピナクリ』は、最新の AR（※3）インターフェイスのほか、リスト表示、マップ表示などユーザの利用シーンに応じたインターフェイスによる情報提供により、おもしろく、使いやすいサービスを実現します。

利用者は『pin@clip ピナクリ』によって、渋谷の好きな場所に自分のお気に入り情報「pin」を位置情報付きで埋め込むことと、気になった情報を「clip」することができます。

iTunes をインストールされている方、もしくは iPhone からご覧の方は、以下の URL の iTunes App Store から無料で『pin@clip ピナクリ』をダウンロードすることができます（2010 年 11 月 12 日を予定）。なお、サービスに対応する iPhone は、iPhone3GS および iPhone4 です。

<iTunes App Store URL>

<http://itunes.apple.com/jp/app/pin-clip/id338543864>

（※2）渋谷駅周辺のサービス対応エリアについて

『pin@clip ピナクリ』サービスにおいて、より快適に AR（※3）インターフェイスをご利用いただけるエリアとして、「渋谷区神宮前、渋谷、東、桜丘町、南平台町、神南、宇田川町、道玄坂、円山町、神泉町、松濤、神山町、恵比寿」を設定しております。また、「AR マーカ」（※4）の設置も、このエリアを中心に展開します。

アプリケーションの起動、AR（拡張現実感）以外の情報閲覧については、他のエリアでも通常通り利用できます。

(※3) 「AR」

Augmented Reality (拡張現実感) の略称。

カメラやモバイル端末のセンサー、そしてインターネット上の情報を利用し、現実世界から得られる視覚情報に関連した情報をリアルタイムで付加する技術およびその環境の総称。

(※4) 「AR マーカ」について

街なかの商店や駅なかに貼り出される CyberCode (*) 入りのシール。通称『ピナクリマーカ』。アプリケーション『pin@clip ピナクリ』を起動し iPhone を『ピナクリマーカ』にかざすと、AR (拡張現実感) 技術により、現実世界の上に重ねて情報が表示されます。

従来の2次元バーコードでは、それ自体が何を表すものかわからなかったが、『ピナクリマーカ』は、利用者が容易にそれが『ピナクリマーカ』であるということを認識でき、またそれが何を意味するものかがわかるデザインであることが特徴です。

『ピナクリマーカ』の種別、設置箇所については、以下 URL の『pin@clip ピナクリ』ホームページから確認することができます。

<『pin@clip ピナクリ』ホームページ>

<http://pinaclip.jp/>

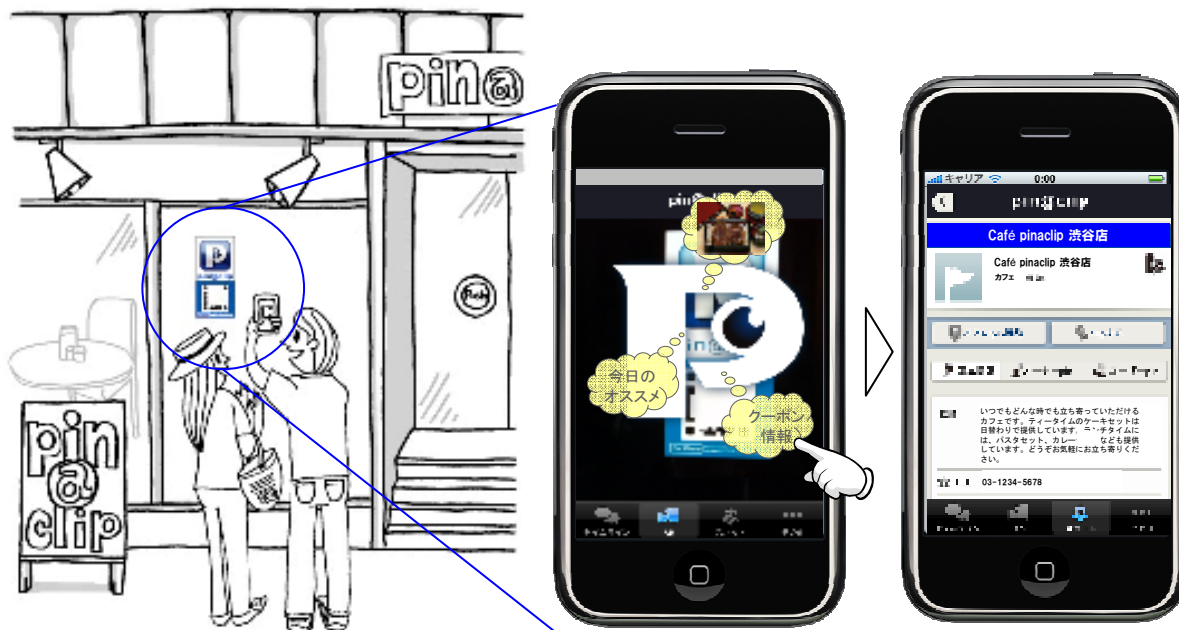
<AR マーカである『ピナクリマーカ』の一例>

期間中、複数タイプの『ピナクリマーカ』の設置を予定しておりますが、以下の3つが基本のパターンとなります。



* 「CyberCode」は、ソニー株式会社の登録商標です。CyberCode 技術は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジット株式会社にライセンス提供されており、KART(Koozyt AR Technology) ソリューションとして商用展開されています。

<ユーザ利用シーン（イメージ）>



（※5）「位置情報連動型ソーシャル・ゲーム」について

GPS や AR 技術を活用し、自分だけの渋谷にお店を次々とオープンさせながら売上を競う、街づくりゲームです。

利用者は、実際の店舗に設置されている AR マーカ『ピナクリマーカ』を読み込むことにより、ゲーム内の渋谷に、現実存在するお店を誘致することができます。ゲーム内の渋谷での売上をアップさせることで、ランキングの TOP を目指します。



<ゲーム TOP イメージ>



<ゲーム画面イメージ>